

全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）の提供について

急な病気やけがをしたとき、すぐに救急車を要請した方が良いか、自家用車などで病院へ行くべきか、自宅で様子を見るべきか判断に迷うことはありませんか。総務省消防庁では、このような判断を支援するアプリ「Q助（きゅーすけ）」を提供開始しました。



機能は、該当する症状などを画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応（「いますぐ救急車を呼びましょう」、「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」、「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」又は「引き続き、注意して様子を見てください」）が表示されます。



その後、119番通報、医療機関の検索（厚生労働省の「医療情報ネット」にリンク）、受診手段の検索（一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会の「全国タクシーガイド」にリンク）を行うことができるようになり、住民が行う緊急性の判断を支援するものとなっています。

使用方法

- スマートフォン版

①「消防庁ホームページ」→「救急お役立ちポータルサイト」→「全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）からダウンロード可能。

②「App Store」や「Google play」で「Q助」で検索の上、ダウンロード可能。

○Web版

「消防庁ホームページ」→「救急お役立ちポータルサイト」→「全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）のWeb版で閲覧可能。

お問い合わせ先

八戸地域広域市町村圏事務組合

消防本部 指令救急課

TEL 0178-44-4857

FAX 0178-46-1171